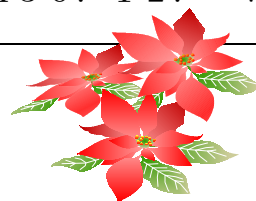




いいおっか子

旭市立飯岡小学校
学校だより No.20
H30.12.7



◆◆◆平成も残りわずか…◆◆◆

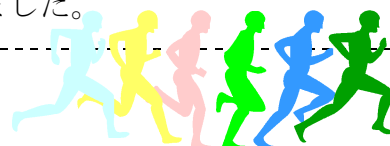
今年も残り1か月を切りました。平成30年は、皆さんにとってどんな年だったでしょうか？

迎える平成31年は、4月30日（火）で終わり、5月1日（水）から新しい元号がスタートします。新聞等の報道によると、政府は、来年5月の改元に向けて、「平成」にかわる新しい元号を、4月1日以降に公表する方針だそうです。そして、皇太子さまが新天皇に即位される2019年5月1日を祝日として、4月27日（土）～5月6日（月）まで10連休とする可能性もあるようです。

※現在、来年度の年間行事予定を作成しているところですので、考慮します。

祝日について内閣府のHPに、以下のような記載がありました。

「スポーツの日」について



平成32年（2020年）以降、「体育の日」は「スポーツの日」になります。

国民の祝日に関する法律の一部を改正する法律（平成30年法律第57号）が平成30年6月20日に公布され、国民の祝日である「体育の日」の名称が「スポーツの日」に改められ、その意義は「スポーツを楽しみ、他者を尊重する精神を培うとともに、健康で活力ある社会の実現を願う」とされました。（施行日：平成32年1月1日）

国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）の特例について

平成32年（2020年）に限り、「海の日」は7月23日に、「体育の日（スポーツの日）」は7月24日に、「山の日」は8月10日になります。

平成三十二年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会特別措置法及び平成三十一年ラグビーワールドカップ大会特別措置法の一部を改正する法律（平成30年法律第55号）が平成30年6月20日に公布され、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の円滑な準備及び運営に資するため、同法第一条により、「国民の祝日に関する法律」の特例が設けられました。（施行日：平成30年6月20日）

こういう時代の切り替えのタイミングで、子供たちに日本独自の元号、祝日の意味、東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会等について知らせていきたいと思っています。

◆◆◆二宮金次郎（二宮尊徳）像◆◆◆



北校舎児童昇降口の脇に左のような像があります。お馴染みの「二宮金次郎」です。

小田原市尊徳記念館のHPでは、次のように紹介されています。

二宮尊徳（金次郎）は、江戸時代の農村改革の指導者です。逆境を努力で切り拓き、惜しみなく働き、多くの農村の救済に尽力しました。

全国の小学校で、老朽化や学校建て直しなどに伴い、二宮金次郎像が撤去される現象が進んでいるといえます。

その背景には、「児童の教育方針にそぐわない」「子どもが働く姿を勧めることはできない」「戦時教育の名残という指摘」「『歩いて本を読むのは危険』という保護者の声」などもあるといえます（『毎日新聞』2012年1月25日付）。

最近では、背中から薪をおろし、丸太に座って本を読んでいる像もあるそうです。

「原典といわれる『報徳記』を見ると、像の姿で知られるあの場面には『誦（そらんじる）』という表現が使われています。ですので、正しい解釈は『薪を背負って歩きながら、勉強した内容を暗唱していた』となります。」（小田原市尊徳記念館）

本校の像の台座には『以德報徳（いとくほうとく）』という言葉があります。二宮金次郎（尊徳）の教えであり、「徳（とく）を以（もつ）て徳に報（むく）ゆ」と読み、受けた善意に対しては、善意で応じるものである、という意味です。

「二宮金次郎」像については、いろいろな説がありますが、「勤勉」や「孝行」、「業績」など、学ぶべき点はたくさんあると思います。

来校された際には、じっくりご覧になってはいかがでしょうか。



◆◆◆よろしく申し上げます◆◆◆

12月3日付けで、療養休暇中の田宮教諭に替わり青野 美保子（あおの みほこ）先生が着任しました。

今月よりお世話になります。青野 美保子と申します。主に、3年生と5年生の算数と理科を担当させていただきます。

どうぞよろしくお願い致します。

